

アルパイン
11型ナビゲーションユニット

車 種	年 式	型 式
CX-5 ※純正BOSEサウンド システム装着車を除く	H29/2～現在	6BA-KFEP 6BA-KF5P 3DA-KF2P

平成30年7月現在のもです。7月以降の車両は変更されている場合があります。

アルパイン
11型ナビゲーションユニット

車 種	年 式	型 式
CX-8 ※純正BOSEサウンド システム装着車を除く	H29/12～現在	3DA-KG2P

平成30年7月現在のもです。7月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取り扱いは、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り
付けを行ってください。

※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1 目次

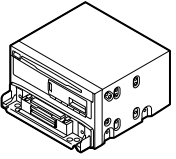
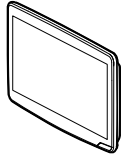
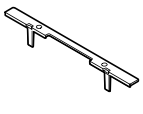
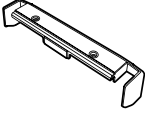
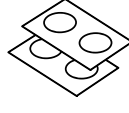
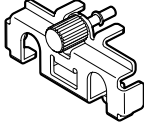
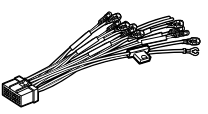
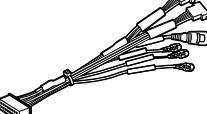
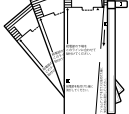
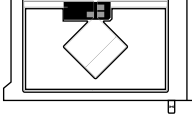
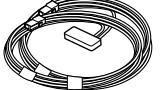
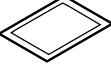
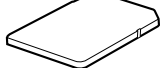
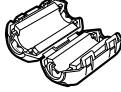
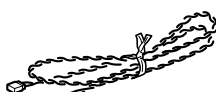
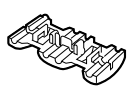
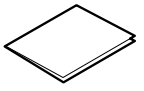
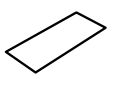
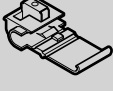
1.	目次	1
2.	必要工具	1
3.	構成部品	2
4.	取付概要	3
5.	接続図	4
6.	取付要領	5
1.	車両部品の取り外し	5
2.	フィルムアンテナの取り付け	6
3.	各ケーブルの接続	6
4.	マスターユニットの設置	8
5.	インターフェースの設置	10
6.	専用パネルの取り付け	11
7.	ナビゲーション本体の取り付け	12
8.	車両部品の復元	12
9.	ディスプレイユニットの取り付け	13
10.	車両部品の動作確認	14
7.	接続確認/システム設定	15

2 必要工具

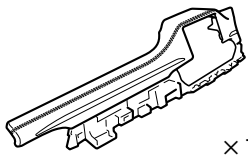
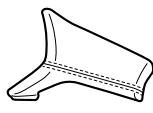
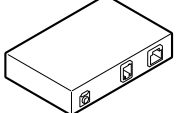
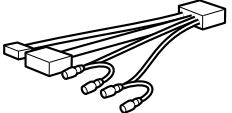
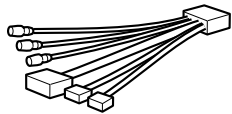
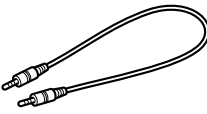
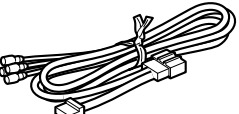
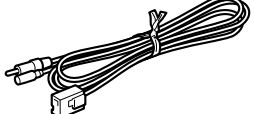
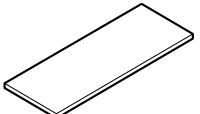
プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10mm レンチ、マスキングテープ、カッターナイフ、定規、
保護手袋（軍手など）

■ナビゲーションユニット (XF11Z)

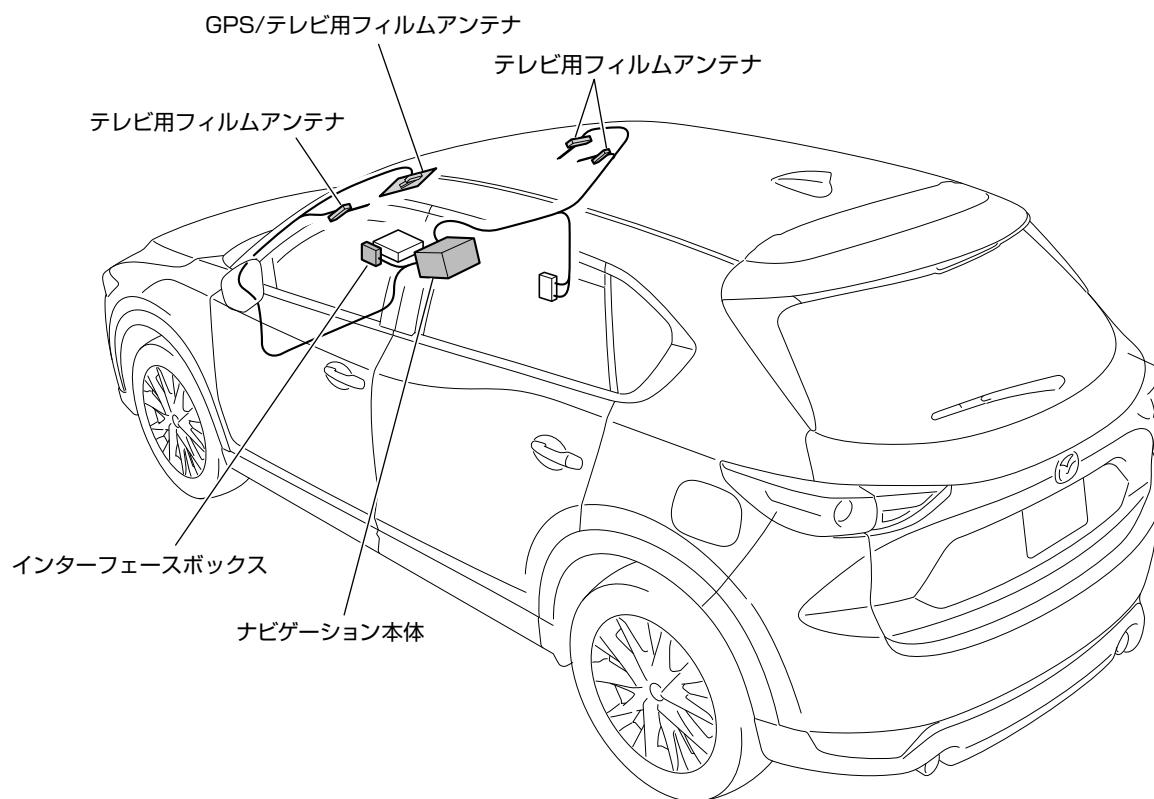
 部の部品は使用しません。

ナビゲーション本体  ×1	モニター  ×1	ディスプレイ検出プレート  ×1	目隠しカバー  ×1	六角ボルト(黒)(M5×8)  ×4
ネジ(黒)(M3×4)  ×2	目隠しシール ※目隠しシールは2枚使用します。残りの2枚は予備として保管しておいてください。  ×4	さらねじ (M5×8)  ×8	バインドねじ (M5×8)  ×8	HDMI固定ブラケット  ×1
電源コード  ×1	外部出力コード  ×1	カメラコード  ×1	テレビ用フィルムアンテナ  ×3	GPS/テレビ用フィルムアンテナ  ×1
テレビ用アンテナコード(4m) (コード番号①②④)  ×3	GPS/テレビ用アンテナコード(4m) (コード番号③)  ×1	クリーナー  ×1	クランプ  ×6 必要に応じてご使用ください	SDカード (録音用)  ×1 本機に挿入済みです
B-CASカード  ×1	フェライトコア  ×2	フェライトコア保護用スポンジ  ×1	CAN接続ケーブル ※360°ビュー・モニター搭載車は使用しません。  ×1	エレクトロタップ ※360°ビュー・モニター搭載車は使用しません。  ×2
説明書  ×1	保証書  ×1	スピードセンサー延長コード  ×1	圧着コネクター  ×1	

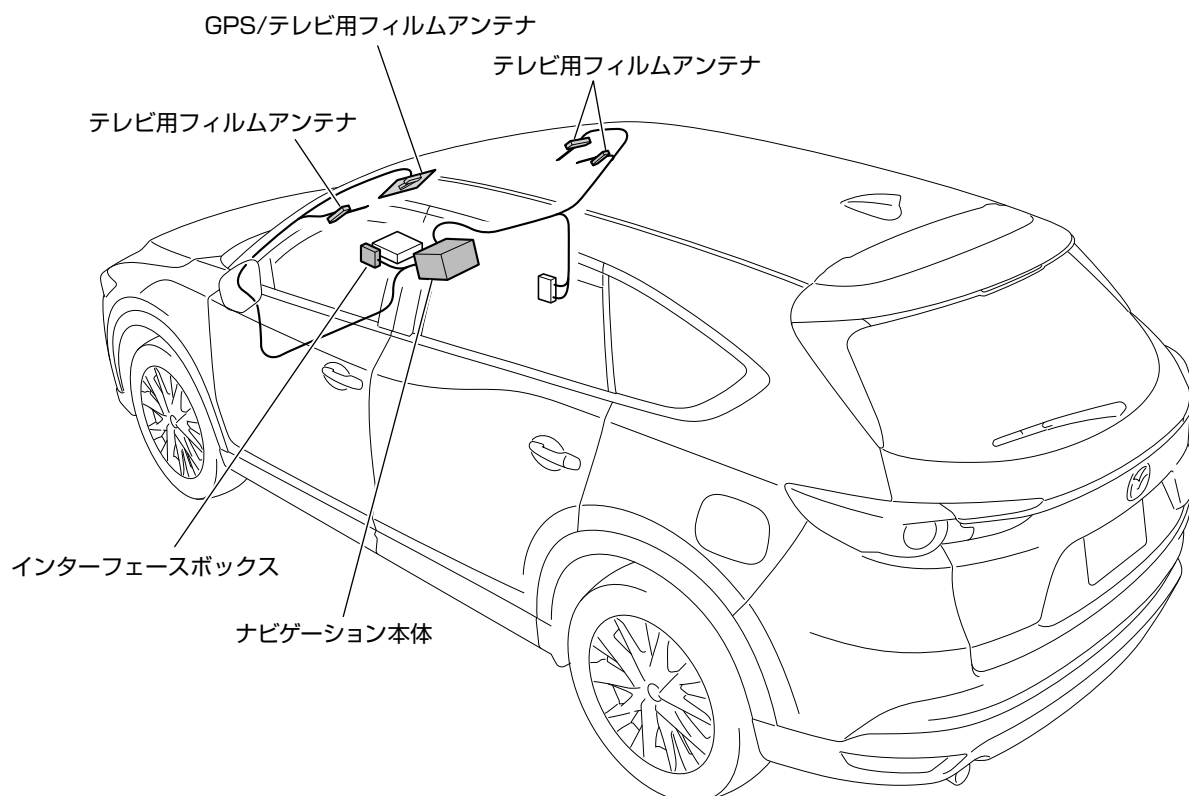
■取付キット

専用センタークラスターパネル  ×1	専用メーターサイドパネル  ×1	取付ブラケットL・R・C  L  R  C 各×1	インターフェースボックス  ×1	インターフェースボックス接続ケーブルA  ×1
インターフェースボックス接続ケーブルB  ×1	AUX-INケーブル  ×1	スピーカー接続ケーブル  ×1	ラジオアンテナ接続ケーブル  ×1	クッションテープ(75mm×250mm)  ×3
取付説明書  ×1	取扱説明書  ×1			

<CX-5>

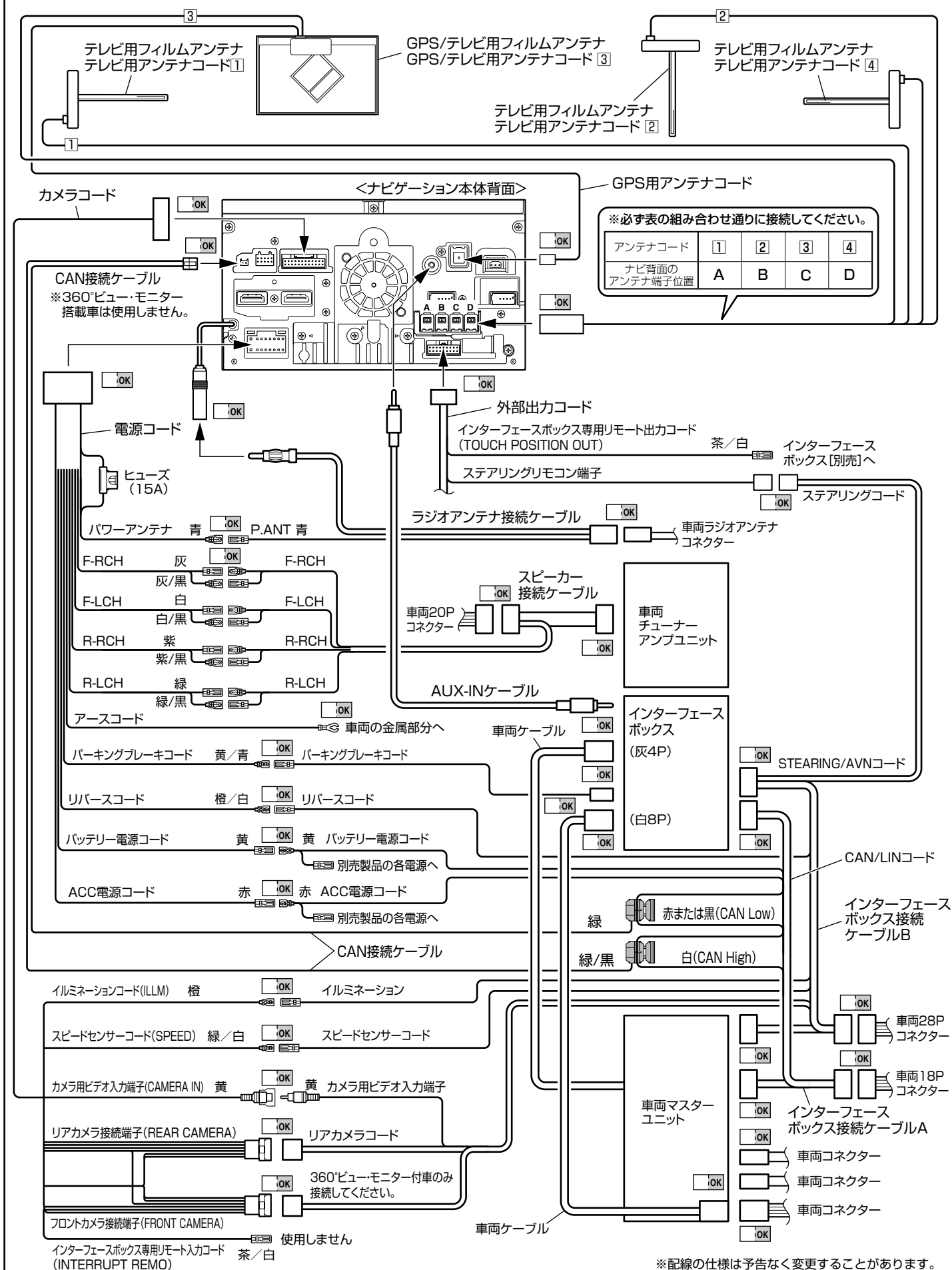


<CX-8>



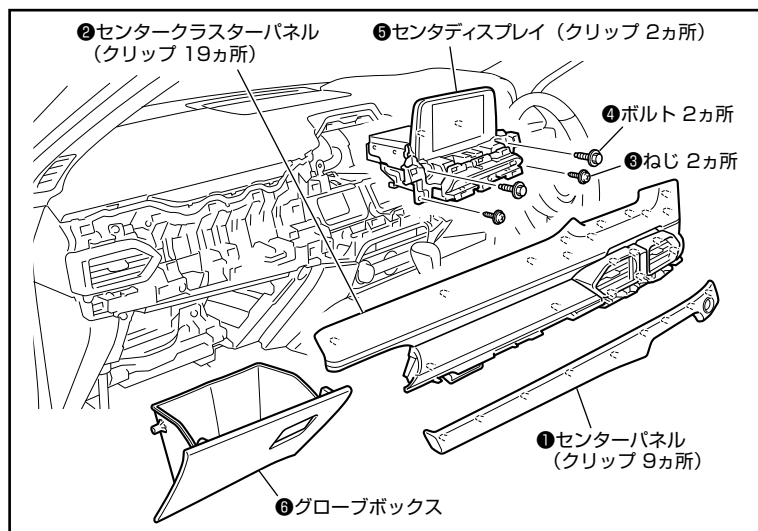
※図は製品を取り付けた取付概要図になります。

■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続するごとに  に ✓ 点をつけてください)

※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

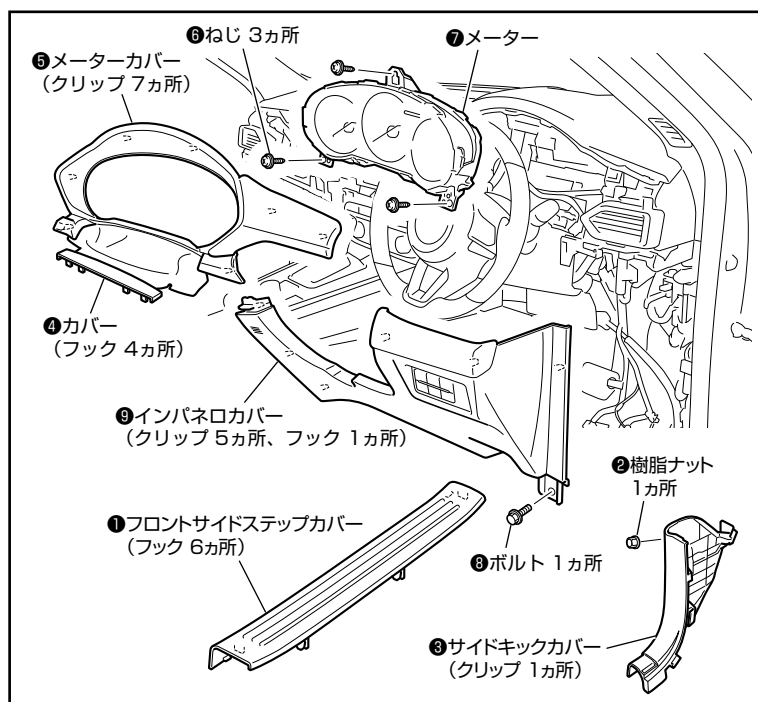


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■メーター周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

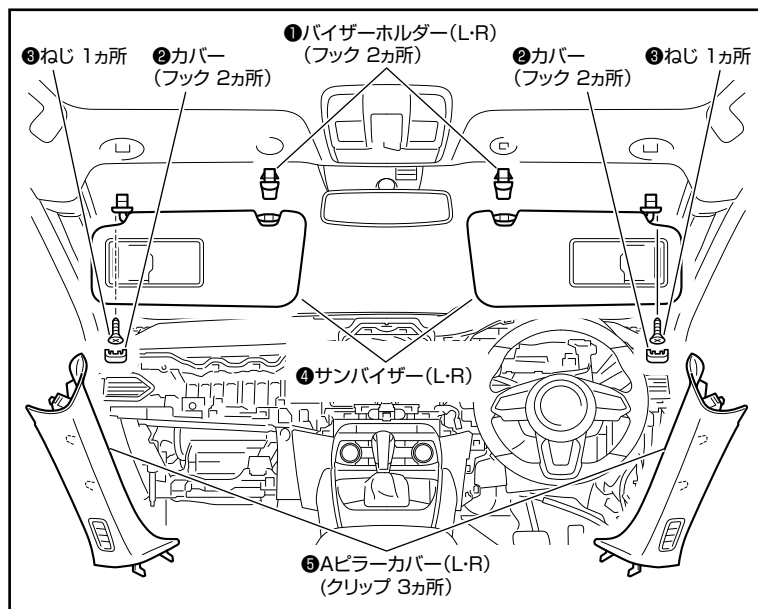


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

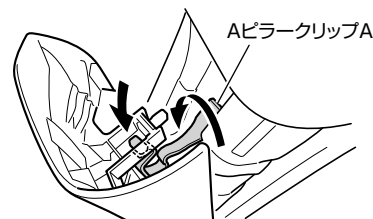
各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■ピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

Aピラークリップは90°回して外します。



キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

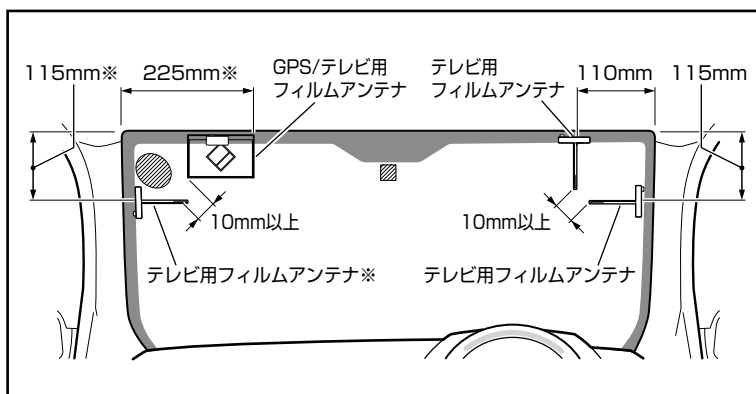
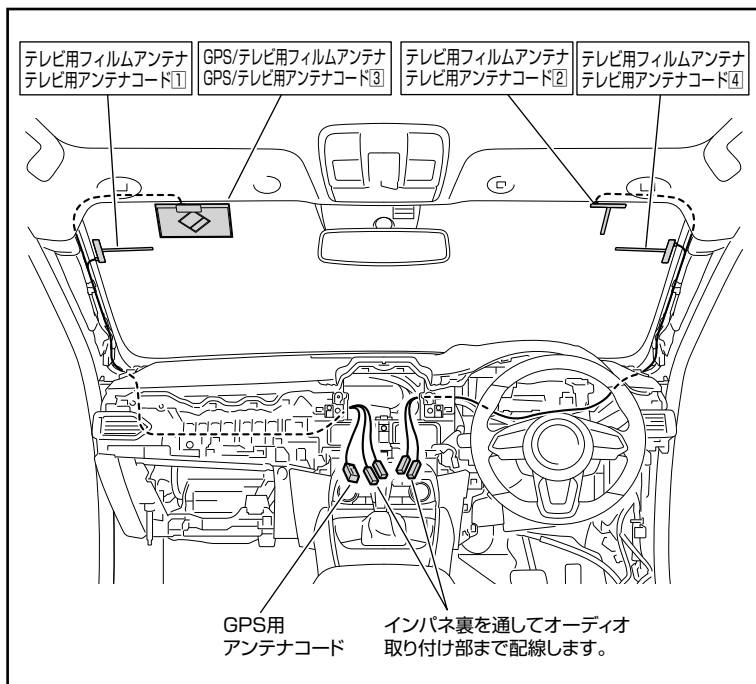


Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. フィルムアンテナの取り付け

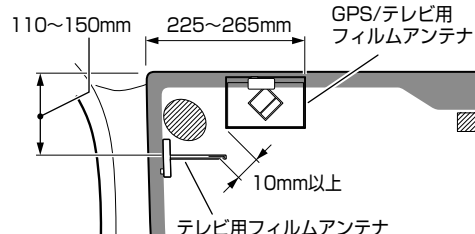
△ 注意 取付方法の詳細については、ナビゲーションユニットの取付説明書もあわせて参照してください。



■フィルムアンテナの取り付け

1. フィルムをフロントウィンドウの室内側に貼り付けます。貼付方法の詳細は、ナビゲーションユニットの取付説明書「フィルムアンテナの取り付け方法」を参照してください。

※助手席側のフィルムアンテナと定期点検ステッカー・検査標章部と干渉する場合は、以下の範囲内で貼付位置を調整してください。



△ 注意

- クリーナーを使用して貼付面の汚れ、油分、ゴミなどを完全に除去してから貼り付けてください。
- 図の斜線部分の定期点検ステッカー・検査標章部には貼り付けしないでください。
- フィルムアンテナは、必ず指定の場所に貼り付けてください。

2. 接続図を参照して各アンテナコードの給電端子を取り付けます。

△ 注意

地デジ受信性能をより向上させるために、必ず決められた位置に取り付けてください。

3. アンテナコードを左図の位置に通してオーディオ取付部まで配線します。

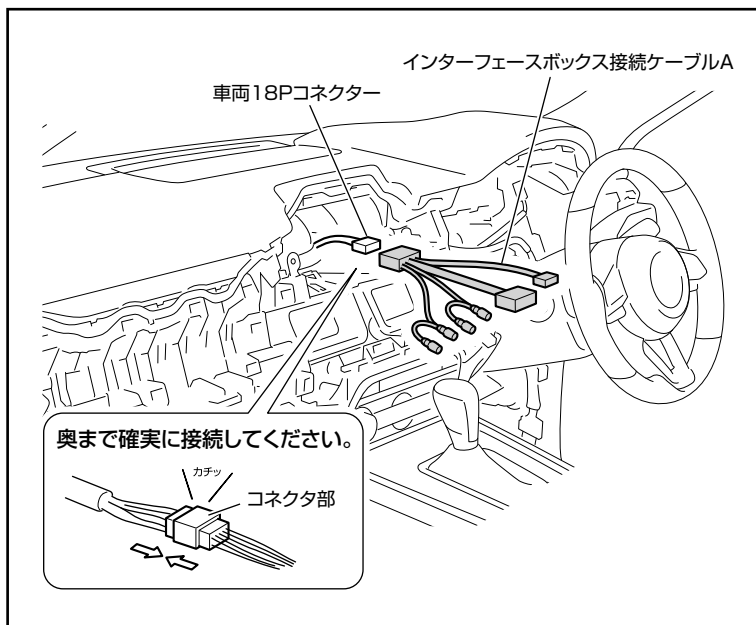
△ 注意

カーテンエアバッグに干渉しないように配線してください。

Memo

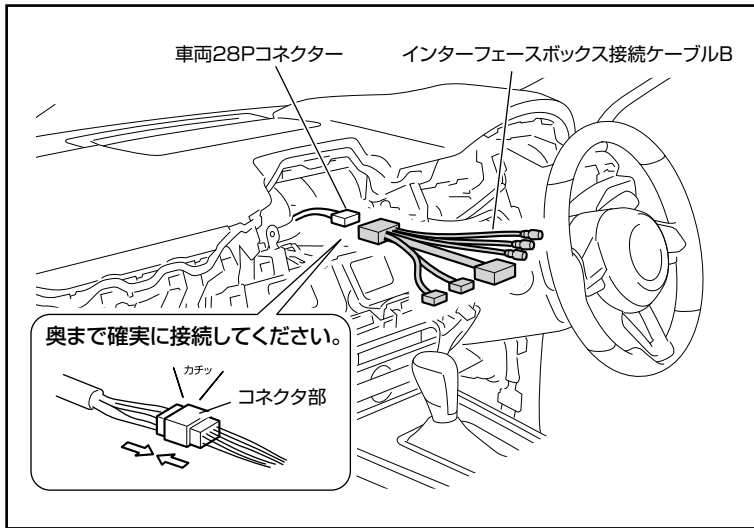
- 同じ位置に配線するユニットをすべて取り付けてから、配線を固定してください。
- アンテナの配線余長を束ねる場合は、ナビゲーション裏を避けて束ねてください。

3. 各ケーブルの接続



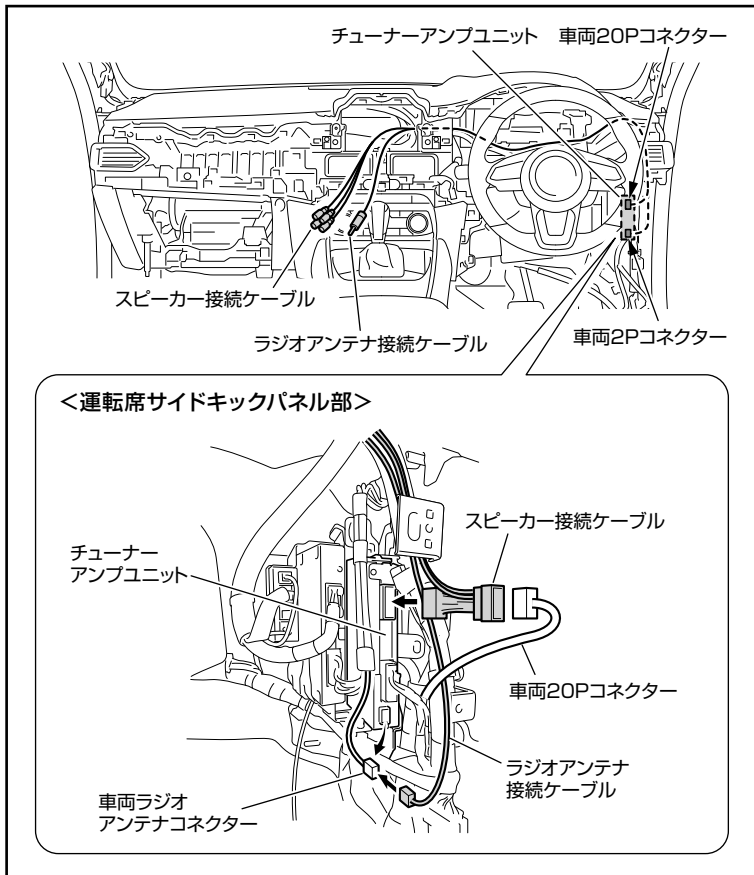
■インターフェースボックス接続ケーブルAの接続

1. オーディオ取付部にある車両18Pコネクタに、インターフェースボックス接続ケーブルAを接続します。



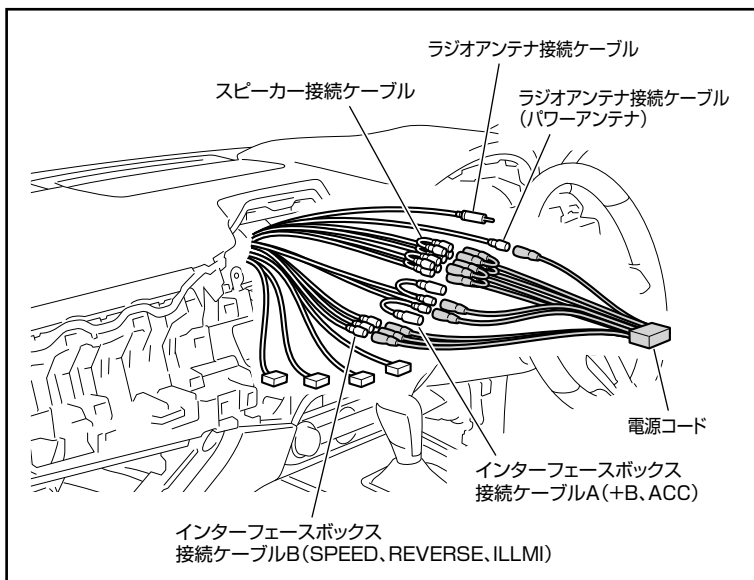
■インターフェースボックス接続ケーブルBの接続

1. オーディオ取付部にある車両28Pコネクタにインターフェースボックス接続ケーブルBを接続します。



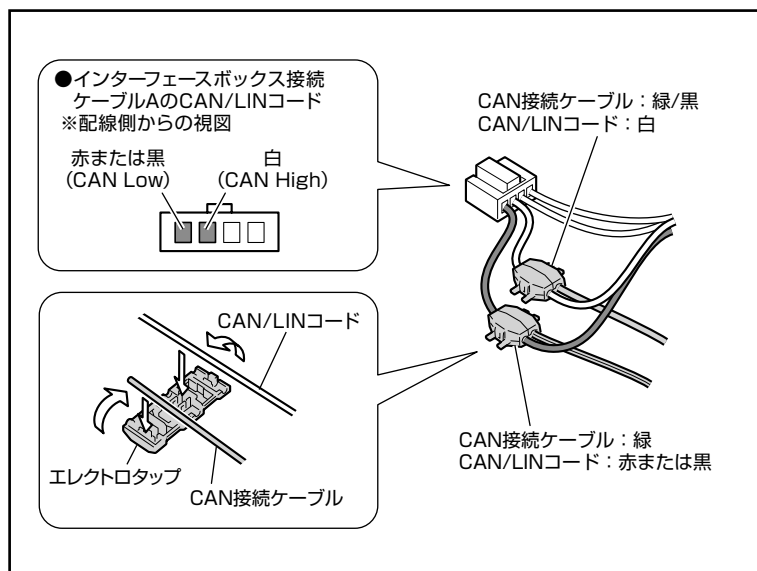
■スピーカー接続ケーブル、ラジオアンテナ接続ケーブルの接続

1. 運転席足元にあるチューナーアンプユニットの車両20Pコネクタにスピーカー接続ケーブルを割り込み接続します。
2. 運転席足元にあるチューナーアンプユニットの車両ラジオアンテナコネクタを取り外し、車両ラジオアンテナコネクタにラジオアンテナ接続ケーブルを接続します。



■電源ケーブルの接続

1. 接続図を参照し、インターフェースボックス接続ケーブルA、インターフェースボックス接続ケーブルB、スピーカー接続ケーブル、ラジオアンテナ接続ケーブルに電源コードを接続します。



■CAN接続ケーブルの接続

※360°ビュー・モニター搭載車は使用しません。

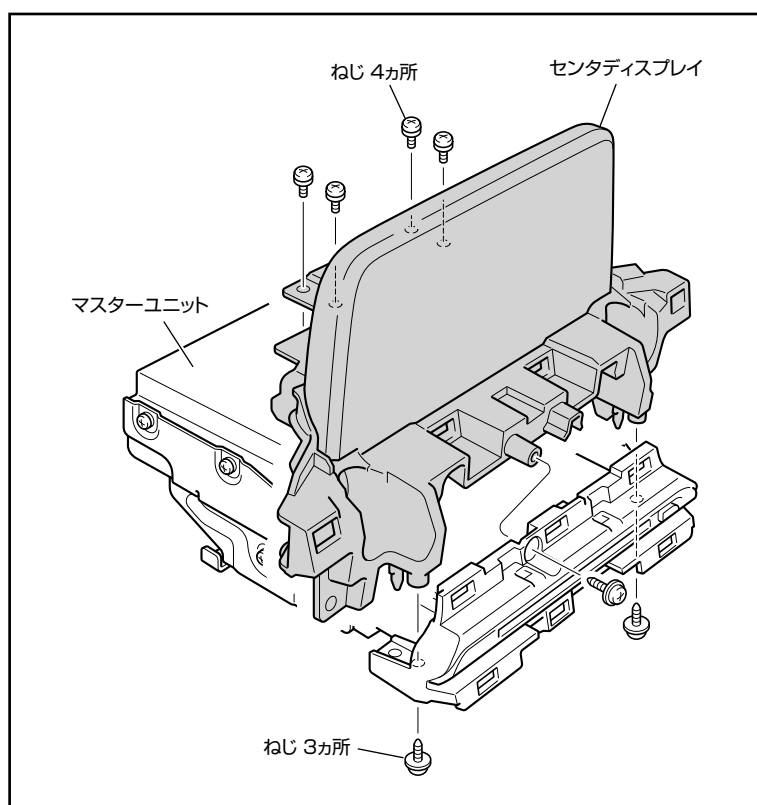
1. 接続図を参照して、CAN接続ケーブルをインターフェースボックス接続ケーブルAのCAN/LINコードに接続します。

	CAN 接続ケーブル	CAN/LIN コード
CAN High	緑 / 黒	白
CAN Low	緑	赤または黒

⚠ 注意

- エレクトロタップはプライヤーで確実に圧着してください。
- 車両配線を断線させないようにご注意ください。
- 指定の接続位置に正しく接続しなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがあります。間違えないように確実に接続してください。

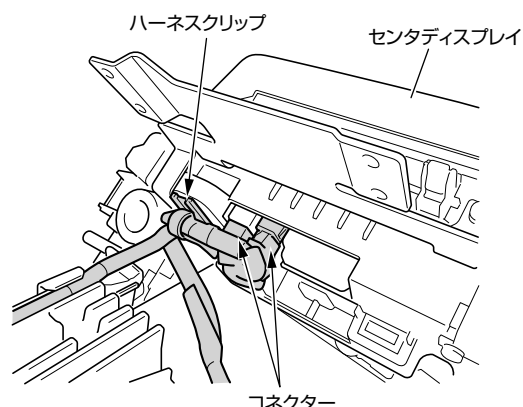
4. マスターユニットの設置



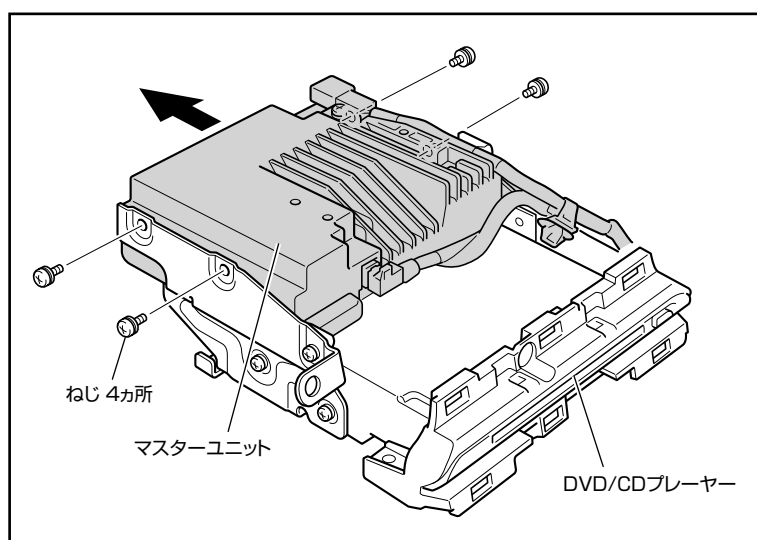
■マスターユニットの取り外し

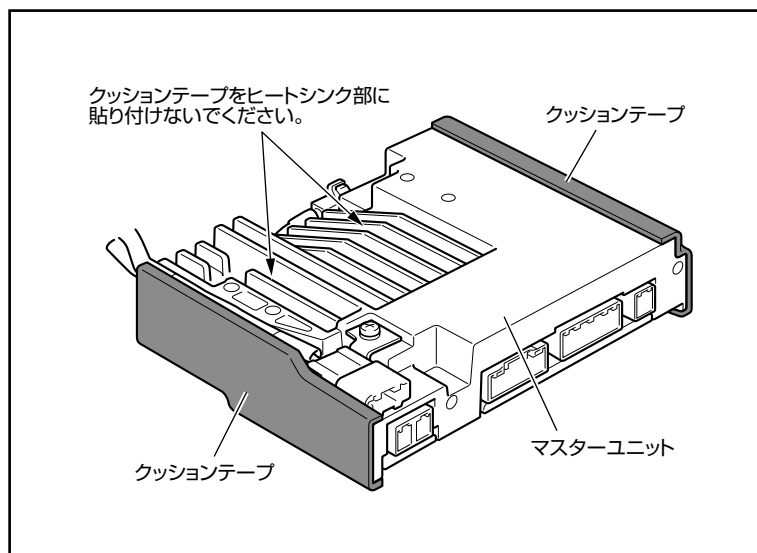
1. センタディスプレイをマスターユニットから取り外します。
2. センタディスプレイに接続しているコネクターとハーネスクリップを取り外します。

<センタディスプレイ裏側>



3. マスターユニットをDVD/CDプレーヤーから取り外します。





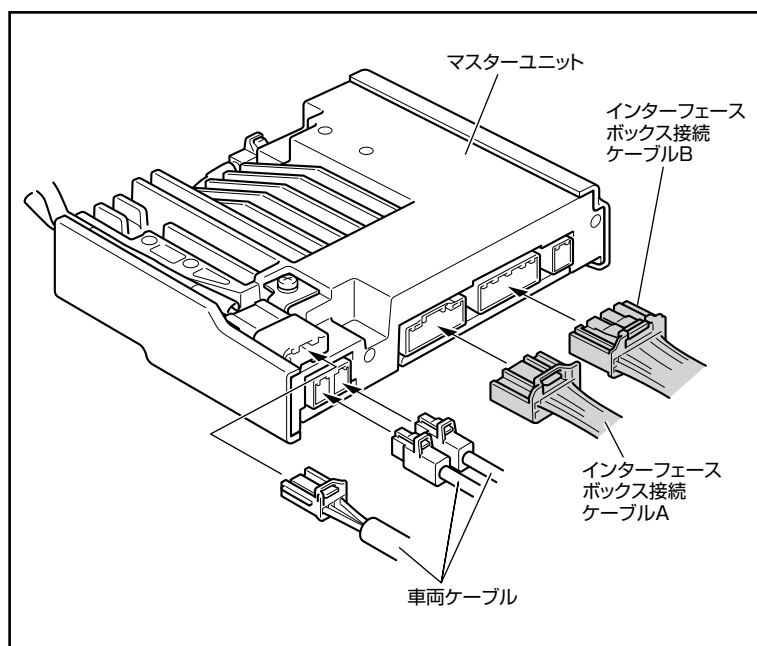
■クッションテープの貼り付け

1. マスターユニットにクッションテープを貼り付けて保護します。



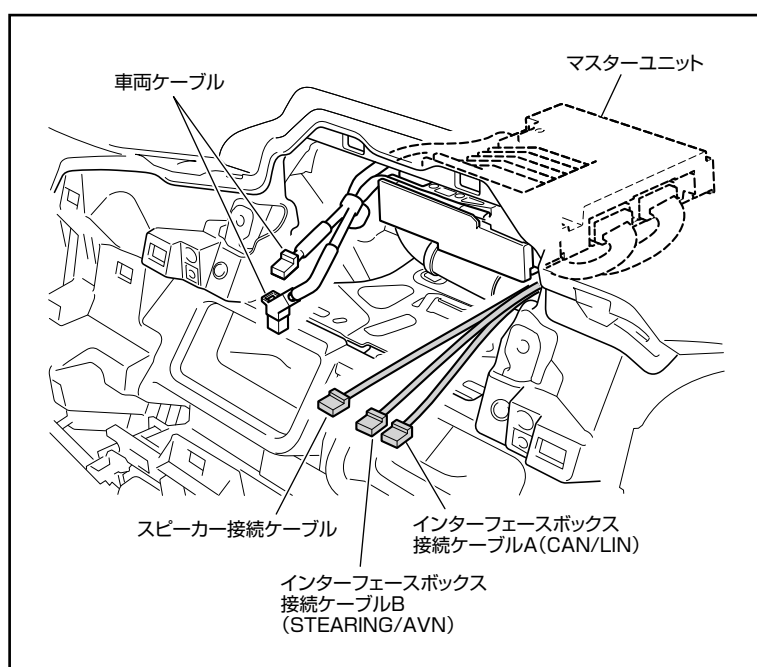
注意

クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



■各ケーブルの接続

1. 接続図を参照して、マスターユニットに各ケーブルを接続します。



■マスターユニットの設置

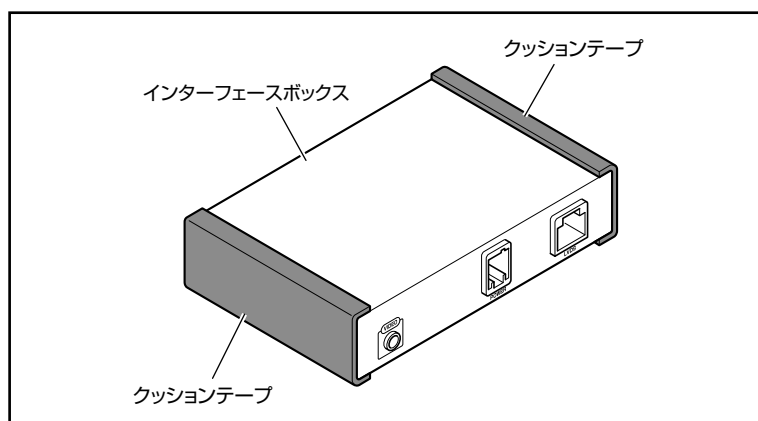
1. オーディオ取付部奥にマスターユニットを設置します。



注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

5. インターフェースの設置



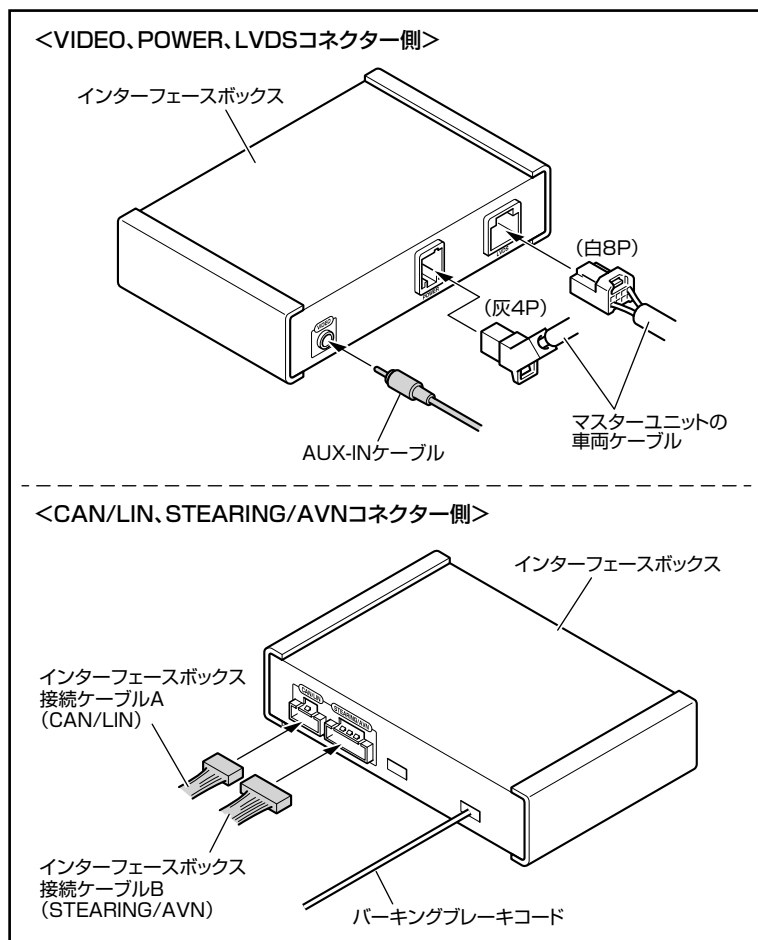
■クッションテープの貼り付け

1. インターフェースボックスにクッションテープを貼り付けて保護します。



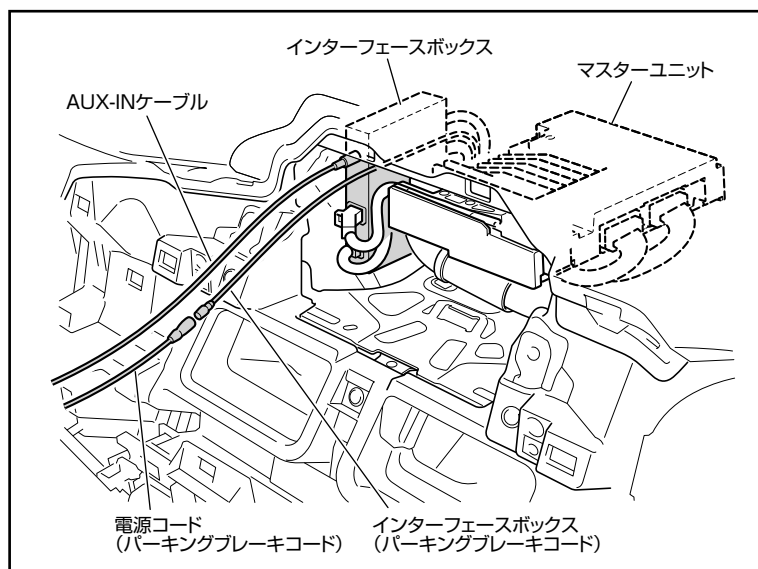
注意

クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



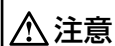
■各ケーブルの接続

1. 接続図を参照して、インターフェースボックスに各ケーブルを接続します。



■インターフェースボックスの設置

1. オーディオ取付部左奥にインターフェースボックスを設置します。

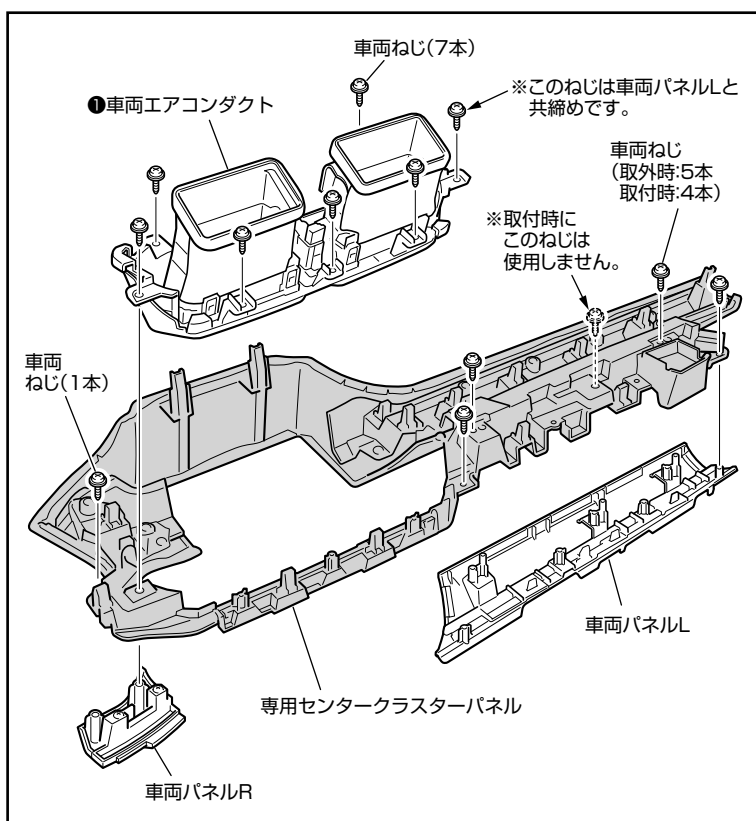


注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

2. インターフェースボックス（パーキングブレーキコード）に電源コード（パーキングブレーキコード）を接続します。

6. 専用パネルの取り付け



■専用クラスターパネルの取り付け

1. 車両センタークラスターパネルから、エアコンダクト(ねじ7本)、パネルL(ねじ5本)、パネルR(ねじ1本)を取り外します。

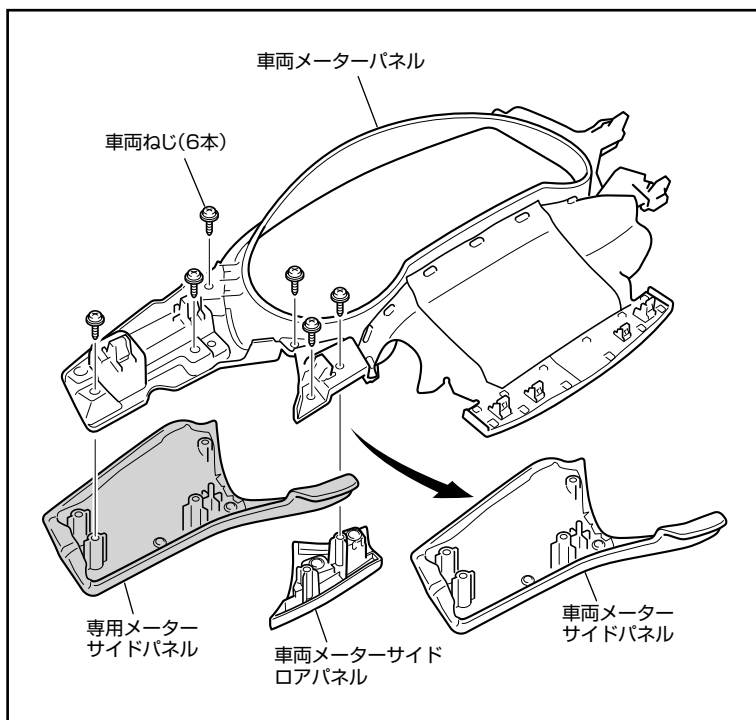


注意 エアコンダクトを先に外してからパネルLを取り外してください。

2. 専用クラスターパネルに取り外した車両エアコンダクト、車両パネルL、車両パネルRを取り付けます。



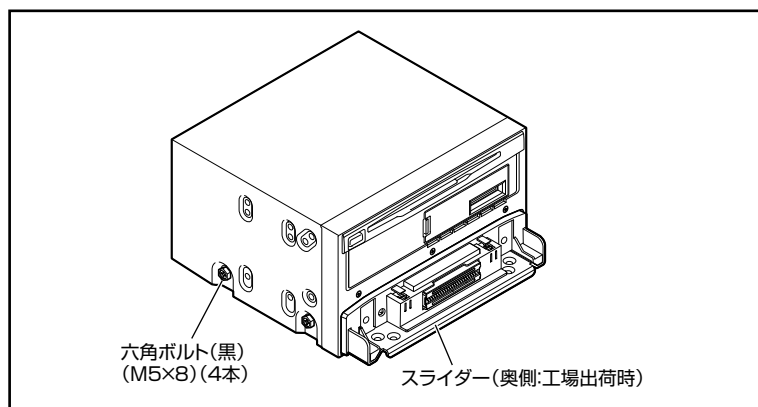
注意 パネルLを取り付けてからエアコンダクトを取り付けてください。



■専用メーターサイドパネルの取り付け

1. 車両メーターパネルから、メーターサイドロアパネルとメーターサイドパネルを取り外します。
2. 専用メーターサイドパネルとメーターサイドロアパネルを車両メーターパネルに取り付けます。

7. ナビゲーション本体の取り付け

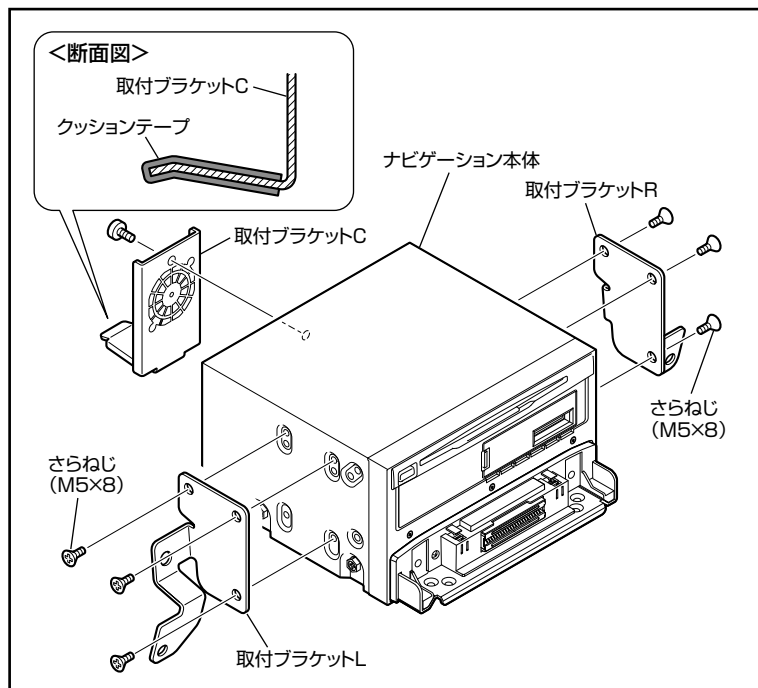


■ディスプレイユニットの前後位置

工場出荷時の状態からスライダーを変更する必要はありません。

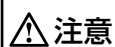


注意 スライダーにガタつきがある場合は、六角ボルト(黒)(M5×8)(4本)に緩みが無いか確認してください。



■ナビゲーション本体の取り付け

1. 取付ブラケットCにクッションテープを貼り付けます。

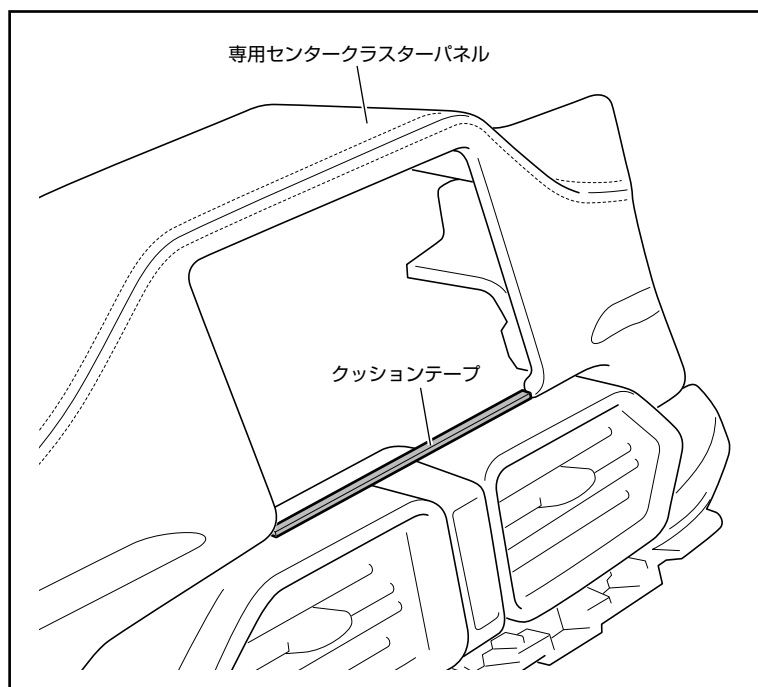


注意 クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

2. 取付ブラケットをナビゲーション本体に取り付けます。



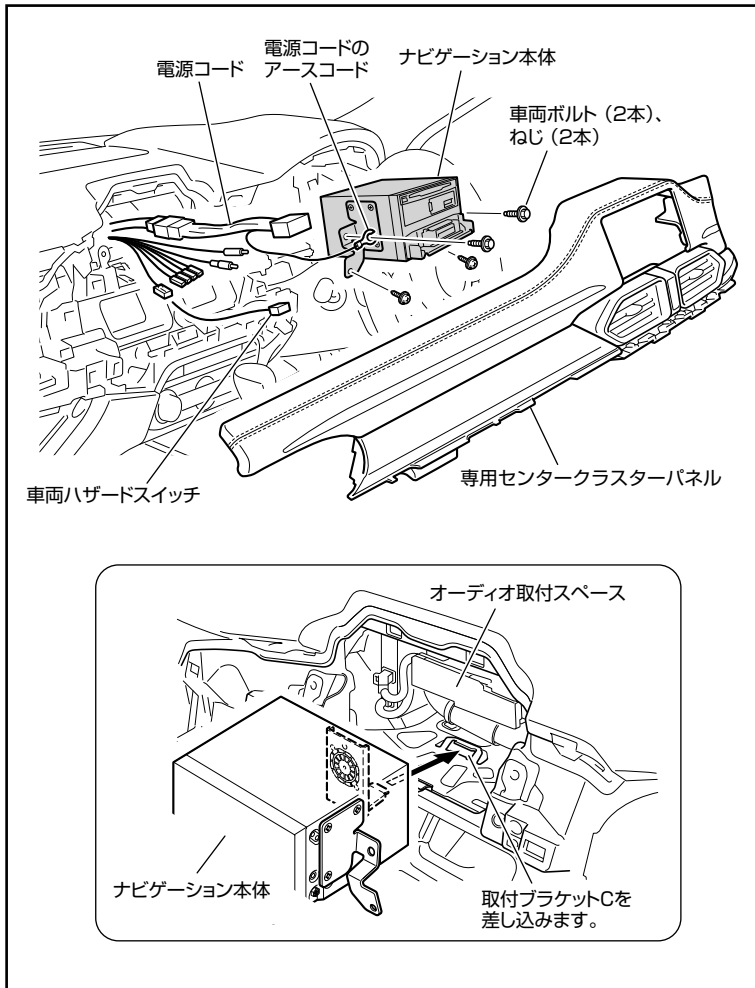
Memo ナビゲーション本体のねじ穴と取付ブラケットの穴が中心で合うように取り付けてください。



3. 専用センタークラスターパネルの開口部下側にクッションテープを貼り付けます。



注意 クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。



4. 接続図を参照して、配線を接続します。

⚠ 注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

アンテナコード (コード番号)	①	②	③	④
ナビ背面の アンテナ端子位置	A	B	C	D

5. ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

⚠ 注意

- 電源コードのアースコードを取付ブラケットL上側のボルトに共締めしてください。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

6. 専用センタークラスターパネルを取り付けます。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

8. 車両部品の復元

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

9. ディスプレイユニットの取り付け

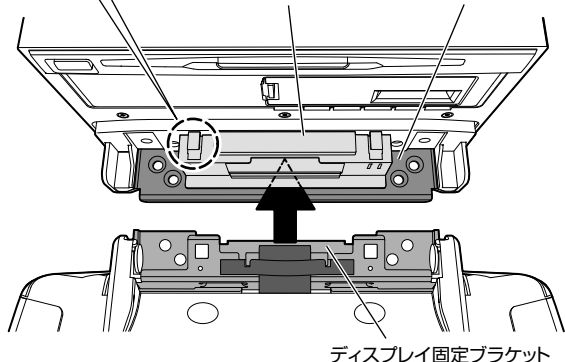
端子保護カバーのフックがロックするまで奥に差し込んでください。

フック 2カ所



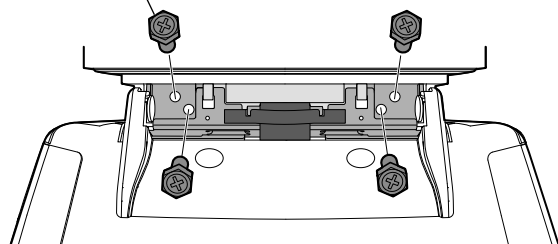
※ディスプレイユニットを取り外す場合は、端子保護カバーのフックが破損しないよう注意してください。

端子保護カバー ベースブラケット



ディスプレイ固定ブラケット

六角ボルト(黒)(M5×8) (4本)



■ディスプレイユニットの取り付け

1. モニターのディスプレイ固定ブラケットの下側を、ナビゲーション本体スライダーのベースブラケットと端子保護カバーの間に差し込みます。

2. 六角ボルト(黒)(M5×8) (4本) でしっかり固定します。



注意

六角ボルトでしっかり固定されていない状態でディスプレイの角度調整は行わないでください。

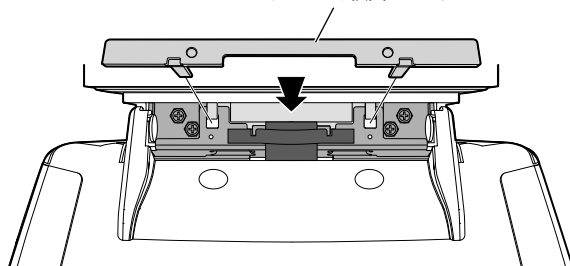
3. ディスプレイ検出プレートを取り付けます。



注意

ディスプレイ検出プレートを取り付けないとディスプレイに電源が入りません。必ず取り付けてください。

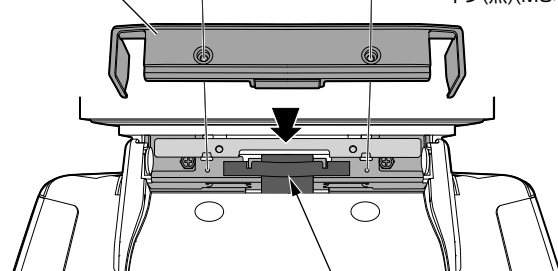
ディスプレイ検出プレート



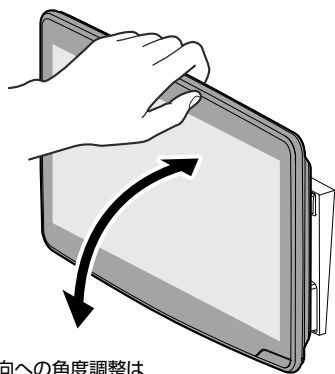
目隠しカバー

目隠しシール(2枚)

ネジ(黒)(M3×4) (2本)

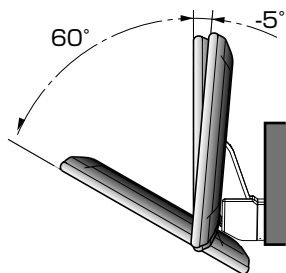


接続端子部分を傷つけないよう注意し、目隠しカバーで押さえつけながら固定してください。



※左右方向への角度調整は
できません。

<角度調整範囲>



5. ディスプレイの上側を持って角度を調整します。



注意

- システムアップ等で本機を取り外す場合は、必ず本機の電源を切ってからディスプレイユニットを取り外してください。
- ディスプレイユニットをナビゲーション本体から取り外す際は、ディスプレイユニットを落下させないように注意してください。

10. 車両部品の動作確認

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。



注意

バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

2. 「[7](#) 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

■車種専用チューニングを行います

本製品には下記の車種専用チューニングデータを格納しております。

【格納車種】

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ■ XF11Z-CX5
・CX-5（初期設定） | ■ XF11Z-CX8
・CX-8（初期設定） |
|----------------------------|----------------------------|

【初期設定時の各設定項目】

リアカメラ接続	インターフェースボックス接続	サイドカメラ接続	サブウーファー	ステアリングリモコン
純正バックカメラ	なし	あり	なし	設定する

【ご注意】

以下の場合のみ車種専用チューニングが必要となります。以下手順にて操作してください。

- ・リアビジョンを追加する場合。
- ・初期設定以外のカメラ等のオプション品を取り付ける場合。

【操作手順】

製品起動時に「ようこそ」画面が表示された場合は **はじめる** にタッチしてください。（車種専用チューニング画面へ移行します）
「ようこそ」画面が表示されない場合は以下手順で設定を行ってください。



1. **(メニュー)スイッチ ▶ 設定 ▶ 車種専用チューニング ▶ 車種選択 ▶ リストから選択**

2. **メーカーを選択 ▶ 決定 ▶ 車種を選択 ▶ 決定**

3. **接続機器の設定 ▶ 決定**

- | | | |
|-----------------|-------------------------------|-----------------------|
| ・リアカメラ接続 | : サイドモニター&バックガイドモニター装着車の場合・・・ | 純正バックカメラ |
| | : 360°ビューモニター装着車の場合・・・・・・・・・・ | 純正バックカメラ(360°) |
| ・インターフェースボックス接続 | : | なし |
| ・サイドカメラ接続 | : | カメラあり |
| ・サブウーファー | : | なし |
| ・ステアリングリモコン | : | 設定する |
| ・リアビジョン* | : | あり または なし |

*リアビジョン設定がある車種を選択し、リアビジョンリンク対応リアビジョンを設定している場合のみリアビジョン選択画面が表示されます。

4. **設定内容を確認 ▶ 決定 ▶ メッセージを確認 ▶ はい**

5. **再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。**

■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。

本体の電源を入れて、GPS アンテナ、電源コード、周辺機器の接続状況を画面表示で確認することができます。

また、本機の動きがおかしいときにも見てください。接続しているのに、「未接続」と表示されたらコード類を確認しましょう。

1. **(メニュー)スイッチを押します。**

設定・情報画面が表示されます。

2. **情報/更新** にタッチします。



3. **車両情報** タブにタッチし、**車両情報** にタッチします。



車両情報画面が表示されます。

標準装備		オプション	
GPSアンテナ	接続	ETCユニット	未接続
パーキング	ON	ETC/ETC2.0ユニット	接続
イルミネーション	OFF	光ビーコンアンテナ	接続
車速パルス	OFF	TOPVIEWカメラ	接続
バック信号	OFF	リアカメラ	接続
学習結果		フロントカメラ	未接続
距離補正学習	0%		
ヨーレート学習	100%		

・車速パルスは、停車時等車速が入っていない時はOFFと表示されます。



Memo

●「リアカメラ」の接続状態は、バックカメラを接続した場合「未接続」と表示されますが、カメラ表示されていれば使用に問題はございません。

●車速パルスは、停車時など車速が入っていない時はOFFと表示されます。

■フロントカメラ設定を行います（360°ビュー・モニター装着車の場合）

本製品ではナビゲーションのフロントカメラ表示モードを使用して、360°ビュー・モニターの映像をナビゲーション画面に表示させることができます。

以下手順で設定を行ってください。

1 メニュースイッチを押して **設定** にタッチする。



2 **各種設定** にタッチする。



3 **接続機器** にタッチし、**フロントカメラ接続** にタッチする。



4 **あり** にタッチする。



■【*】オプションキーにフロントカメラを登録します

ナビゲーションの【*】スイッチで360°ビュー・モニターの映像をナビゲーション画面に表示できるように設定します。

【*】1回押しでダイレクトにフロントカメラ表示モードに切り替わるようにする場合は、以下手順で設定してください。

1 【*】スイッチを1秒以上押す⇒画面右下の「+」にタッチすると画面が左のように切り替わるので、**1回押し** の **変更** にタッチする



2 選択リストから **フロントカメラ接続** にタッチして **完了** にタッチする。



3 **1回押し** の欄が **フロントカメラ接続** になっていることを確認したら **戻る** (戻る) にタッチする。



注意

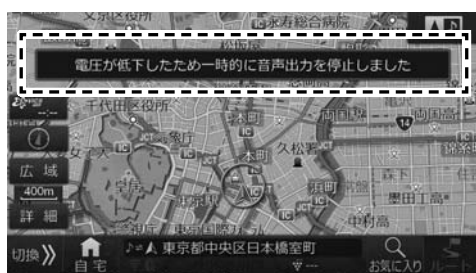
- フロントカメラ接続 **なし** に設定されている時は選択リストに表示されません。
- カメラダイレクトキー設定** (ナビゲーションの取扱説明書P.124)を **あり** に設定している場合は、フロントカメラは選択リストに表示されません。
- [*]**スイッチには他の機能も設定できます。詳しくはナビゲーションの取扱説明書P.35を参照してください。

使用方法の詳細については、別紙の「マツダコネクト クイックマニュアル」を参照してください。

■使用上のご注意

本製品のボリュームを21以上で使用している場合、アイドリングストップ状態からのエンジン再始動の際に、アンプの機能を保護するために一時的に音声出力を停止する場合がございます。

(画面上に以下のメッセージを表示します)



以下の条件でご利用いただく場合は本事象は発生しません。

- ・ボリューム20以下で使用する。
- ・アイドリングストップ機能をOFFにする。



アイドリングストップ機能をOFFにした状態でエンジンを停止した場合、次にエンジンを始動するとアイドリングストップONの状態に戻ります。

